

何を固定し、 何を**変える**か 社内で回す検証ルール

制作会社のノウハウを、社員が再現できる運営の仕組みへ。

比較できる条件を残し、次の変更を決める。

この資料で整える5つ

目的につながる検証の問い

固定する条件と変える要素

制作前の仮説と記録

数字と現場の声の読み方

続ける・変える・保留の判断

毎回の結果を感想で終わらせず、次の企画に使える判断と理由を社内に残します。

一度に**変えすぎると**、学びを戻しにくい。

見直したい兆候

冒頭も対象も導線も同時に変わる

良かった数字だけを後から選ぶ

公開期間が違う動画をそのまま比べる

結果の理由を担当者の感覚だけで決める

まず**比較の条件を整理**し、分かることと分からないことを分けましょう。

目的から、試す要素までを順に分ける。

目的行動	何につながることを目指すか
中間指標	その手前のどこを確認するか
制作要素	冒頭・説明・字幕・CTAの何を変えるか
仮説	変更がどう役立つと考えたか

再生数だけで判断せず、目的までの流れに対して変更の理由を説明します。

固定する条件と、今回の変更を分ける。

できるだけそろえる

対象、媒体、予算、期間、案内先、計測方法

今回変える

問いに対応する冒頭・見せ方・説明順などの一要素

完全に同じ条件にできない場合は、違いを記録して解釈の限界を残します。

制作実務と育成実務を、 同じ流れで教えられる。

ショート動画屋さんは、広告、SNS運用、通販、営業、採用など目的の異なる動画を
200社以上・3,000本以上制作してきました。

ディレクター・構成・撮影・編集を分け、複数人で速く品質を揃える制作フローを運用しています。

制作フロー（役割を分けて、速く品質を揃える）



内製化支援での引き継ぎ

実際に制作へ携わる担当者が、
この流れを企業の人員・目的・
頻度に合わせて移します。

実際の流れをそのまま社内再現し、**制作を続けられる体制**をつくりましょう。

制作前に、検証メモを一枚にまとめる。

残す5項目

対象と目的行動

今回確かめたい仮説

固定条件と変更する一要素

見る数字と現場で聞くこと

判断する日と担当者

結果を見てから目的を変えず、計画の変更が必要なら日付と理由を追記します。

変更例は、問いとセットで残す。

冒頭例	疑問形と説明形の違いを確かめる
説明例	同じ答えを見せる順序を変える
字幕例	同じ内容で読みやすさを見直す
CTA例	同じ案内先への説明を変える

あくまで検証候補です。何を変えたかが説明できる単位に絞って試します。

撮影・編集でも、**変更の範囲**を守る。

制作時に確認すること

比較する台本と版番号

共通で使う素材と変える素材

音・光・画角などの撮影条件

字幕や尺など意図せず変わった点

公開前の事実・権利・計測確認

台本から外れた変更を隠さず記録し、比較への影響を振り返れるようにします。

数字は、定義と期間をそろえて読む。

確認する5つ

何を数えた指標か

率の分子と分母は何か

公開からどの期間を集計したか

媒体・予算・対象に違いはあるか

計測の欠損や重複がないか

条件がそろわない数字を一つの順位にまとめず、比較できる範囲を明記します。

定例は、事実・仮説・変更・期限で進める。

事実	数字と視聴者の反応を確認する
仮説	起きた理由と別の可能性を出す
変更	次に一つだけ変えることを決める
期限	次回の確認日と担当を決める

視聴者の反応に加え、制作工数・修正理由・公開頻度も同じ場で確認します。

差が見えないときも、判断を残す。

続ける	仮説を残し、次の条件で確かめる
変える	根拠を添えて一要素を見直す
保留	比較条件や情報が足りないと記す
止める	目的とのずれや負荷を確認して止める

少数の結果だけで勝ち負けを確定せず、今回の結果で言える範囲を限定します。

検証の判断と記録は、**社内に残す。**

社内で担う

目的、顧客の疑問、仮説、公開後の反応、次の制作判断

外部へ相談する

専門撮影、高難度編集、計測の整理、第三者レビュー

兼務しても判断者は明確にし、担当が替わっても理由を追える記録を共有します。

月4本・8週間で、検証の型を試す。

モデルケース

月4本から少数の仮説を検証

企画と撮影を社内で担当

初期の編集テンプレートは外部と整備

8週間で反応と制作負荷を振り返る

これは実績や成果保証ではなく検証のモデルです。結果を見て内製する範囲を判断します。

90日で、比較と判断の習慣を整える。

0～30日	目的・固定条件・役割・4本の企画を決める
31～60日	制作と公開を回し、変更点を記録する
61～90日	数字と負荷を見てルールと分担を更新

期間は目安です。続ける・役割変更・外注追加・テーマ変更・一時停止を選びます。

最初の検証は、変える一つを決める。

今日決める5つ

目的行動と対象

今回の変更仮説

固定する条件と記録方法

制作と確認の責任者

結果を見て次を決める日

ショート動画屋さんの内製化支援では、貴社に合う役割・手順・改善方法を一緒に設計します。

自社の内製範囲を相談する